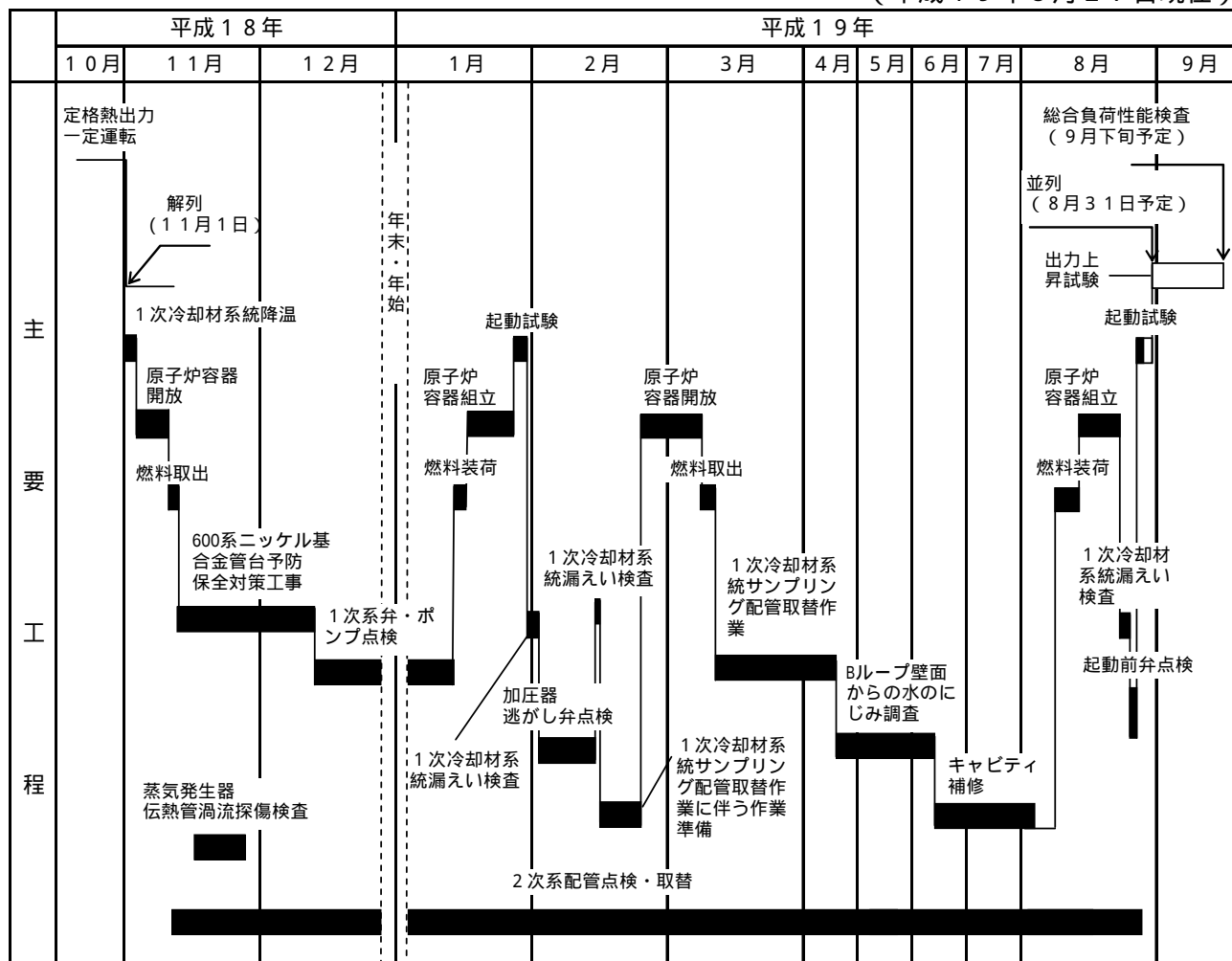


美浜発電所1号機 第22回定期検査の作業工程

平成18年11月1日から約11ヶ月の予定であり、以下の作業工程にて実施しています。

(平成19年8月27日現在)



黒塗りは実績を表します

[参 考]高経年化対策として実施した主な作業

○電気ペネトレーション³代表部位での絶縁抵抗測定

絶縁低下についての長期健全性評価の妥当性を検証するため、電気ペネトレーションのうち9箇所について、格納容器外側および内側の端子台より測定対象線芯を端子台より解線して絶縁抵抗を測定し、異常がないことを確認した。

3：電気ペネトレーション

格納容器内外のケーブルを中継し、電力および信号を送受するための電線貫通部をいう。

○コンクリート構造物代表部位での非破壊試験

使用環境によって圧縮強度の低下が生じる可能性のあるコンクリート構造物の構造健全性を確認するため、外部遮へい壁、取水構造物等、コンクリート代表部位表面の反発硬度を測定し、圧縮強度に急激な経年変化が生じていないことを確認した。